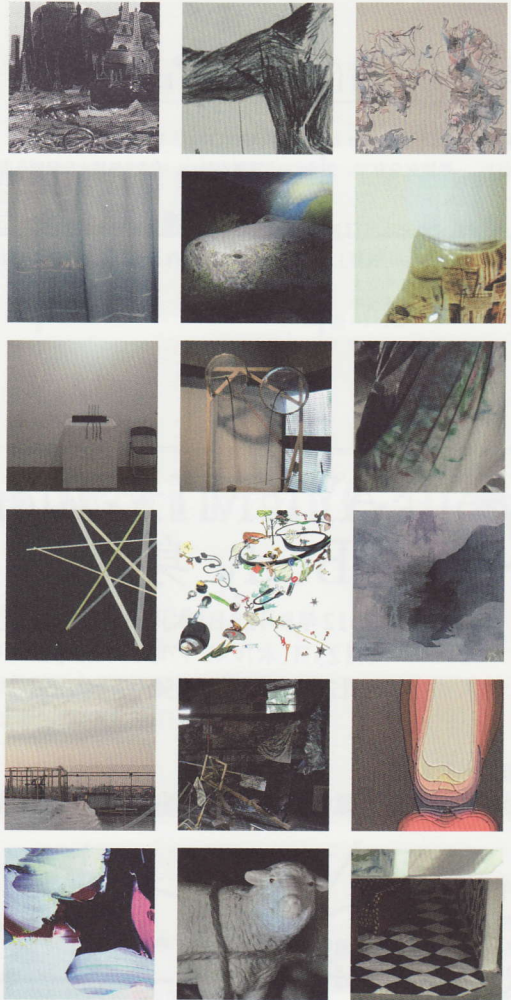


2012.8.23 — 9.5
AYUMI Gallery
Underground
Waseda Scott Hall Gallery

Unknown Life

〈Unknown シリーズ No.3〉

荒木悠
石井香菜子
大館佐知子
大槻英世
利部志穂
門田光雅
白井美穂
友政麻理子
西原尚
原游
東野哲史
松本春崇
村上綾
村上郁
村田峰紀
室井公美子
森本太郎



Sandvik Johannessen

Unknown シリーズについて

Unknown シリーズの基本テーマは、3.11 以降の予測もしていなかった未来に踏み出す事にあります。2011 年8月、カトウチカの呼びかけにより、幾人かのアーティスト達が集まって始まりました。3.11 以降、小さくても自分たちの手で、表現の新しい場を作る必要があると考えたのです。

毎回、複数のアーティストでテーマを共有し、新作をメインに発表してもらっていますが、一過性のものではなく、定期的に関催することで、長期的な考察と展開を目指しています。

Unknown Life 3.11 以降の「Life」について

シリーズ第3回目の「Unknown Life」展においては、3.11 以降大きく揺らいだ「Life 生命」という問題を、複数のアーティストの視点で捉え直す機会とし、展覧会全体で、生命という言葉が持つ、今なりの様々な側面を表せないかと考えました。

会場は3カ所あり、それぞれが「Life 生命」を構成する無数の要素から選択されたサブテーマを持っています。今回は「Body 身体」、「Travel 旅・変化・変容」、「View 視界」としました。各会場は作品によってリンクし、訪れた人達は各会場を巡り歩き、その後、またより大きく循環する世界に戻って行きます。

2012/07/20 カトウチカ

A AYUMI Gallery 「Body 身体」

2012年8月23日[木] - 9月5日[水]

8月23日[木]のみ 17:00 - 20:30

8月24日[金] - 9月5日[水] 11:00 - 19:00

●参加アーティスト:

西原尚、白井美穂、原游、村上綾、利部志穂、村田峰紀、東野哲史

アユミギャラリー

東京都新宿区矢来町 114

03-3269-1202 (オフィス:この建物の2階です)

03-3269-1577 (ギャラリーにある赤電話です)

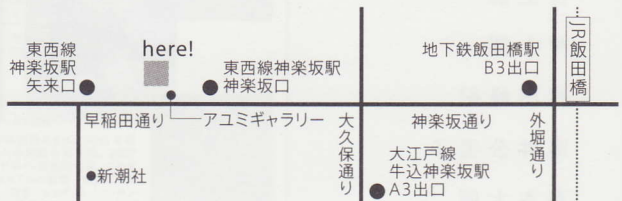
<http://ag@ayumi-g.com>

●東京メトロ東西線「神楽坂駅」神楽坂口出て、
矢来口出て左、それぞれ徒歩1分

●都営大江戸線「牛込神楽坂駅」A3出口出て、
交差点左折 徒歩10分

●JR 総武線「飯田橋駅」西口出て右、徒歩15分

●地下鉄「飯田橋駅」B3出口出て右、徒歩15分



U Underground

「Travel 旅・変容・変化」

2012年8月23日[木] - 9月5日[水]

8月23日[木]のみ 17:00 - 20:30

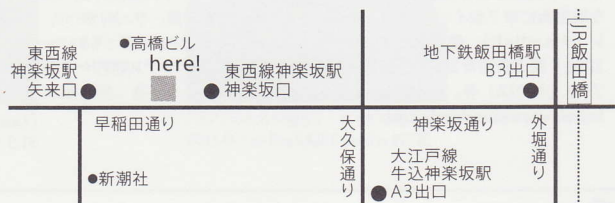
8月24日[金] - 9月5日[水] 11:00 - 19:00

●参加アーティスト:

東野哲史、荒木悠、友政麻理子、大館佐知子、村上郁、サンドヴィク・ヨハネセン、石井香葉子

アンダーグラウンド (高橋ビル地下2F)

東京都新宿区矢来町114
高橋ビル地下2階と各所
アユミギャラリーに隣接



- 東京メトロ東西線「神楽坂駅」神楽坂口出て、
矢来口出て左、それぞれ徒歩1分
- 都営大江戸線「牛込神楽坂駅」A3出口出て、
交差点左折 徒歩10分
- JR 総武線「飯田橋駅」西口出て、徒歩15分
- 地下鉄「飯田橋駅」B3出口出て、徒歩15分

W Waseda Scott Hall Gallery

「View 視界」

2012年8月23日[木] - 9月5日[水]

8月23日[木]のみ 17:00 - 19:00

8月24日[金] - 9月5日[水] 12:00 - 19:00

(日曜のみ 18:00 まで) 8月29日[水] 休廊

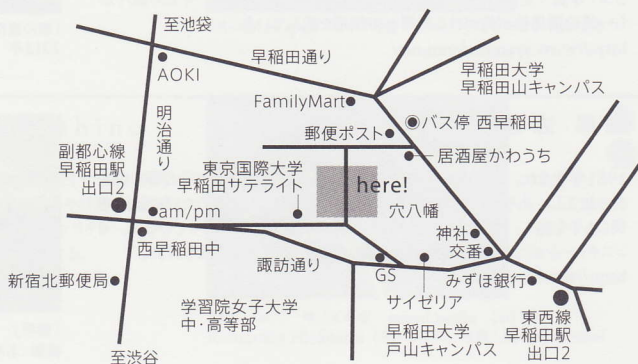
●参加アーティスト:

石井香葉子、松本春崇、室井公美子、村田峰紀、門田光雅、大槻英世、森本太郎、西原尚

早稲田スコットホールギャラリー

東京都新宿区西早稲田 2-3-1
早稲田奉仕園内
03-3205-5411 (フロント受付)
<http://www.hoshien.or.jp/gallery/>

- 東京メトロ東西線「早稲田駅」2番出口出て、
徒歩5分
- 東京メトロ副都心線「西早稲田駅」2番出口出て、
交差点直進 徒歩10分
- JR 山手線/西武新宿線「高田馬場駅」より
都バス「学02 早大正門行」→
バス停「西早稲田」下車 徒歩3分



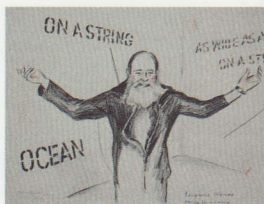
PROFILE

- A** … AYUMI Gallery
- U** … Underground
- W** … Waseda Scott Hall Gallery

白井 美穂 Mio Shirai

1988年東京藝術大学大学院美術研究科修士課程絵画専攻修了。1993年アジア交流基金日米芸術家交換プログラムによりニューヨークに滞在。主な展覧会に第7回インド・トリエンナーレ、ブラハ市立美術館、シエドハレ（チューリッヒ）、越後妻有アートトリエンナーレ、「アーティスト・ファイル2008」国立新美術館（東京）、ノーザンギャラリー・フォー・コンテンポラリーアート（イギリス）等。インスタレーション、映像、絵画。

[http:// www.mioshirai.com/](http://www.mioshirai.com/)



「Lawrence Weiner posing in front of his work」
31.5 × 39.5 cm 紙、コンテ 2011年

原 游 Yu Hara

1976年東京都生まれ。1999年東京造形大学美術学科卒業。2001年東京藝術大学大学院美術学部修了。画布、木枠、色層などの絵画のコードをテーマにした絵画および立体作品を制作。2006年、2009年「越後妻有アートトリエンナーレ」に参加。2011年原游展「Flying Classroom」を奈良町現代美術館で開催。その他個展多数。共作絵本「匂いをかかれるかぐや姫〜日本昔話 Remix〜」をマガジンハウスから出版。

<http://www.hfj-ami.jp/>



「森のなかに踊る」
130.3 × 97cm
キャンバス、油彩
2011年

村上 綾 Aya Murakami

パリ生まれ。2004年東京藝術大学大学院修了。主な個展に2007年「Melting Landscape」LOOP HOLE（東京）、2010年「Fragmentary Landscape」遊工房アーツスペース（東京）、2012年「Momentary Landscapes」GALLERY M（愛知）など。主なグループ展に2010年「時の遊園地」名古屋ボストン美術館（愛知）など。絵画を主軸としながら、コラージュ・写真・立体といったいくつかの媒体を横断的に用いる。それら断片から一連の関係性が紡がれる空間への探求を試みている。

<http://www.ayamurakami.net/>



「肺の連作」 展示風景
2012年 at アユミギャラリー 「Unknown Surface」

利部 志穂 Shiho Kagabu

1981年生まれ。多摩美術大学大学院修了。主に拾い集めてきた様々な廃材を加工し、あらためて接続する手法で彫刻を制作。発表のたびに展示空間にも手を加え、空間全体を巻き込む作品は明確な輪郭を持っていない。インスタレーション、パフォーマンス、映像、言葉など様々な作品を発表。

<http://www.kagabu.com/>



「黎明」 ビニール、風、椅子、スチール 8×8×1.8m 2011年
撮影：若林勇人

村田 峰紀 Mineki Murata

1979年群馬県生まれ。多摩美術大学卒業。自らの身体を酷使し、言語を越えて表現することができる身体感覚を鑑賞者に示すことで強いインパクトを与えるパフォーマンスや、その結果として産み出されるインスタレーションを発表している。

<http://mineki-murata.com/>



「背中で語る」(村田峰紀+西原尚バージョン) シャツ、クレヨン
2012年 at アヌミギャラリー「Unknown Surface」

A
W

西原 尚 Nao Nishihara

1976年広島県生まれ。京都、山口県宇部市育ち。1998年東京外国語大学中途退学。2009年東京藝術大学音楽環境創造科卒業。2011年同大学大学院美術研究科修士課程先端芸術表現専攻修了。音の研究、サウンドインスタレーション、霧笛の記録研究、フィールド・レコーディング、踊り音、楽器制作などの活動を通じてできるだけ多くの音を体験すべく努力している。『サウンドアート』(フィルムアート社/2010年)を木幡和枝、荻津広と共訳。



「ピアノのための習作」 サイズ可变 ピアノ、モーター、ソレノイド
2011年 at BankART Studio NYK

A
W

荒木 悠 Yu Araki

1985年生まれ。美術作家・通訳。2007年ワシントン大学サム・フォックス視覚芸術学部彫刻専攻卒業。2010年東京藝術大学大学院映像研究科メディア映像専攻修士課程修了。幼少期より日本とアメリカの二カ国間で過半数の経験に基づき、スパイの視点からの「映像制作」及び「通訳」を活動の軸としている。2011年度 TWS 青山国内クリエイター制作交流プログラムに選出されたアーティスト。作品は、これまで多くの展示や映画祭などで上映されている。

<http://www.yuaraki.com/>



「The Eiffel Towers」 サイズ可变 inkjet print 2010年

U

石井 香菜子 Kanako Ishii

1984年東京都生まれ。2007年東京藝術大学大学院美術研究科絵画専攻在学時に大学間交換留学生としてバリエ国立高等美術学校に在籍。2010年に大学院修了後、現在ドイツ芸術交流会の奨学生として在独。風景写真のイメージを使用したインスタレーションを中心に、写真や映像作品などを発表している。

<http://www.kanakoishii.com/>



「Re-landscape」 サイズ可变 DVD (9分ループ) 2012年

U
W

東野 哲史 Tetsushi Higashino

1976年滋賀県生まれ。武蔵野美術大学造形学部空間演出デザイン学科卒業。非生産的生産活動という名目のもと、単なる思いつきや日常の取るに足らないものごとのレスポンスを制作の起点として、インスタレーション、ビデオ、Web、パフォーマンスなど、メディアを問わず展開する。

<http://www.workth.net/>



MW (ムウ) サイズ可变 mixed media 2011年
Razstavišče Hladilnica (スロベニア) 写真: Matjaz Wenzel

A
U

友政 麻理子 Mariko Tomomasa

1981年埼玉県生まれ。2012年、東京藝術大学大学院美術博士後期課程修了。主な展覧会に「国民の祝日」TALION GALLERY (東京)、「友政麻理子展」藍画廊 (東京)、「JAPAN TODAY」Pino Pascali Museum (Polignano a Mare)、「Videozoom: Giappone - Reframing the Everyday」Sala 1 (ローマ)、「金沢アートプラットホーム 2008」金沢 21世紀美術館 (石川)、「Picturein Motion」栃木県立美術館 (栃木)等。主なワークショップに、「〜トンシュェンシュェト…ポッポー…美術館に“ウツクシイ”を探しにいこう!!!」埼玉県立近代美術館 (埼玉)等。映像、インスタレーション、写真。
<http://www.taliongallery.com/>



「Training — And then, we will climb the rainbow —」
25.4 × 30.5cm デジタルプリント 2011年

U

大館 佐知子 Sachiko Ohdachi

1886年埼玉県生まれ。2012年東京藝術大学大学院美術研究科修士課程絵画専攻修了。表現の形式素材にこだわらず、未来、過去、今の関係をテーマに制作。2011年 ANA 機内誌「翼の王国」9月号掲載。



「2012 travel」 サイズ可変
mixed media 2012年

U

村上 郁 Murakami Kaoru

東京都生まれ。2008年 Central Saint Martins Collage of Art and Design 卒業。油絵と銅版画を学んだ後、渡英して現代美術を学ぶ。2008年からインスタレーション作品を発表。「P&E」(大阪)、群馬青年ビエンナーレ (群馬)、「TAMA VIVANT III」(東京)などの展覧会に参加。他者の記憶を取り入れて、時間と空間を自由に行き来しながら作品を作り上げていく。主な作品に、旅と移動をテーマとして架空の記憶をねつ造する、使用済みの観光絵葉書を使った連作がある。
<http://www.kaorumurakami.info/>



「電球都市一時差」
10 × 6cm mixed media
2010年

U

サンドヴィク・ヨハネセン Sandvik Johannessen

ソルベイク・サンドヴィク Solveg Sandvik とポール・ヨハネセン Paul Johannessen のアート・ユニット。サンドヴィクは、1974年神戸生まれ。Bergen National Academy of the Arts 修士課程修了。2009年に文科省 (NEXT) の奨学金取得。現在、多摩美術大学大学院彫刻科に在籍中。脆く腐敗し劣化するデリケートな素材の彫刻やインスタレーション、映像を制作。ヨハネセンは、1977年シドニー生まれ。KVB collage TV/Film production 卒業。ミュージシャンであり映像作家。今回は2人の共同制作作品。
<http://www.paulyj.com/>



「ザ・ラスト・デイ・オブ・ザ・ハウス II」
4.47 min ビデオ 2011年

U

松本 春崇 Takashi Matsumoto

多摩美術大学大学院修了後、フランス政府給費を受け1987-89年、パリのエコールデゴザールに留学。2003-04年、文化庁の派遣によりニューヨーク滞在。四つをモチーフに多岐に渡る作品を発表。2010年から縄で家を縛る「家縛りプロジェクト」を開始。主な展覧会に2009-10年「ノーマンズランド」フランス大使館 (東京)、2010年「Le Cinema」MACVAL (パリ)、2011年「縄文式ダブルバインドハウス」AISHO MIURA ARTS (東京)、すみれ洋服店 (下諏訪) など。
<http://harutakamatsumoto.com/>



「縄文式双子の羊 / Jomon Twin Sheep」
15 × 8 × 6 cm 麻紐、その他 2011年

W

室井 公美子 Kumiko Muroi

1975年生まれ。栃木県出身。高校卒業後、社会人を経験、東京造形大学に2003年入学、2009年同大学大学院修了。画家として今に至る。2005年「群馬青年ビエンナーレ」群馬県立近代美術館（奨励賞）、2006年「VOCA展06」上野の森美術館、2012年「第31回損保ジャパン美術財団選抜奨励賞」東郷青児美術館（秀作賞）などグループ展個展多数。第20回ホルベイン・スカラシップ奨学生。絵画画面と自らが対峙した際に生まれる作品とのコンタクトを発端とし自らが探る景色を考察制作する。<http://muroikumiko.enter-office.net/>



「聖チェチリア / Saint Cecilia」
194×162cm キャンバスに油彩
2012年

W

門田 光雅 Mitsumasa Kadota

1980年静岡県生まれ。2001年東京造形大学絵画専攻卒業。画家。相反する概念とその境界について、「今」という社会性から日本独自の視点で、絵画の色彩や筆触の表現や空間の中で考察。主な展覧会に、2007年「ART TODAY 2007 門田光雅・渡辺依理」センソ現代美術館、「第26回損保ジャパン美術財団 選抜奨励展」損保ジャパン東郷青児美術館、2011年「VOCA展」上野の森美術館など、個展グループ展多数。第23回ホルベイン・スカラシップ奨学生。
<http://www.mitsumasakadota.com/>

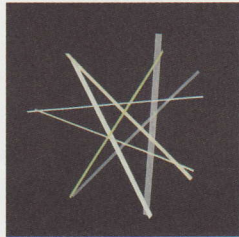


「Crypsis」 72.7×60.6cm
アクリル、カーボラダム、綿布
2011年

W

大槻 英世 Hideyo Ohtsuki

1975年宮城県生まれ。東京造形大学美術学科卒業。「マスキングテープ」を使用した絵画を制作。画面は一見シンプルに見えるが、繊細な思考の積み重ねと感受性が、彼の絵を豊かで強いものにしていく。主な展覧会に2012年「第八回造形現代芸術家展」横山記念マンズー美術館（東京）、2011年「Behind the mask〜ゆりあげの女」ZENSHI（東京）、2010年「マスキングと絵画」武蔵野美術大学 KABEGIWA（東京）、「Zona Maco」Centro Banamex（メキシコ）、「Against the day」LOOP HOLE（東京）、2009年「Night for Day」名古屋造形大学U8projects（名古屋）。



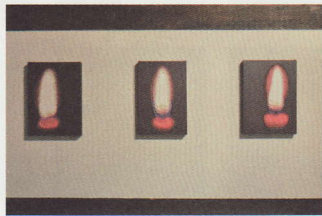
「Star」 23×23cm
綿布、アクリル 2011年

W

森本 太郎 Taro Morimoto

1969年岡山県生まれ。1995年東京造形大学造形学部研究生修了。主な展覧会に2005年「project N23 森本太郎」東京オペラシティアートギャラリー、2006年「第3回府中ビエンナーレ 美と価値」府中市美術館、2009年「つなぎとめるもの」奈良町現代美術館、2010年「メディアム〜中庸と媒介」switch point、2012年「イメージの縁—ここにあり、ここではないどこか」ストアフロント等。身近な物・風景などから意味をそぎ落とし、新たなイメージに向かう絵画を制作。

<http://taro-morimoto.jimdo.com/>



「蠟燭の焰 #2、#1、#3」
2012年 at アユミギャラリー「Unknown Surface」

W

【キュレーション】

カトウ チカ Chika Kato

2002年東京藝術大学美術学部卒業。現実の空間にイメージと虚構のかすかなサインをインストールして、ゆるやかなイメージと思考のネットワークを編んでいく。「見えること」と「見えないこと」の間を往復する。イメージを運ぶものを集めたり、捨てたり、密かに置き換えたりしながら。2010年は、NADiff Window Galleryで個展「Surface」、ロンドンのTate Modernで開催されたイベント「No Soul for Sale」にCollective Parasolとして参加。Unknownシリーズにおいては、アーティストとしてのキュレーションを展開している。

Unknown Life

〈Unknown シリーズ No.3〉

3会場共通チケット 500円

*チケットは各会場にて購入いただけます。

*一度購入すれば、期間中3会場に何回でも入場可能です。

この展覧会においては、作品の売り上げのうち10%が寄付されます。

助成：公益財団法人 野村財団

企画：Unknown 実行委員会

キュレーション：カトウチカ

A AYUMI Gallery 「Body 身体」

2012年8月23日[木] - 9月5日[水]
8月23日[木]のみ 17:00 - 20:30
8月24日[金]-9月5日[水] 11:00 - 19:00

8/23 [木]

17:00 から3会場オープン。

18:30 から

●アユミギャラリーとUnderground 高橋ビル地下2Fの

オープニング・パーティー (高橋ビル地下2Fと外の庭)

参加費 500円 (ワンドリンク付き)。

19:30 から村田峰紀、西原尚によるライブ・パフォーマンスを予定。雨天決行。

*当日にチケットを購入された方に限り
オープニング・パーティーの参加費を
免除させていただきます。

9/2 [日]

16:00 から

●アーティスト・トーク

軽食をご用意いたします。

●パフォーマンス・イベント 予定

U Underground 「Travel 旅・変容・変化」

2012年8月23日[木] - 9月5日[水]
8月23日[木]のみ 17:00 - 20:30
8月24日[金]-9月5日[水] 11:00 - 19:00

9/1 [土]

16:00 - 17:30

●アーティスト・トーク

●ゲストコーナー 「Voice」

越間有紀子、大西裕也

軽食をご用意いたします。

19:00 から

スクリーニング (映像上映) 予定。

友政麻理子、他

越間有紀子
Yukiko Koshima

1974年群馬県生まれ。写真家。学習院大学経済学部卒業。人の行為ともの関わりを考える写真作品を制作。昨年度、複数の写真家と「福島写真プロジェクト」を立ち上げる。私たちの経験と、身の回りの出来事の関係性を再考するべく、活動中。仮設住宅でワークショップを行ったり、福島県立博物館と共催で会津若松市・喜多方市内で写真の展示を行っている。



大西裕也
Yuya Onishi

1983年群馬県生まれ。2006年明治学院大学国際学部卒業。2007年桑沢デザイン研究所卒業。これまでサキスタイルの営業 (東京)、舞台関係 (日本・ヨルダン)、コンテンツポスターな農家 (福島)、まちづくりの行政支援 (栃木) などに携わる。あんどい果樹園で地方の楽しさを知り、studio-Lで地方を楽しくしていくことを知る。現在株式会社レックウエストにてトラック用品と電動バイクの企画営業。FOR 崖 REST スタッフ、NPO 法人ルートカルチャーのメンバー。@y_taisai



W Waseda Scott Hall Gallery 「View 視界」

2012年8月23日[木] - 9月5日[水]
8月23日[木]のみ 17:00 - 19:00
8月24日[金]-9月5日[水] 12:00 - 19:00
(日曜のみ 18:00 まで)
8月29日 [水] 休廊

8/25 [土]

16:00 - 17:30

●アーティスト・トーク

18:00 から

●早稲田会場の

オープニング・パーティー

参加費 500円 (ワンドリンク付き)。

*当日にチケットを購入された方に限り
オープニング・パーティーの参加費を
免除させていただきます。